

お楽しみマップ

9号

気になるあの場所特集

知りたいけど知らない、入りたいけど入れない
興味しんしんのぞいてみたら、小川の意外な素
顔が見えてきた。

今回はそんなお気楽主婦がみた特集です。



何故か小川町の真中に飛行機があります。
場所は内緒、次回をお楽しみに



呼ばれなかった！

鬼ヶ谷津沼

高谷砦跡 日本の古代から中世の山城では、一般に城主は刀鍛冶としての鑄物師を迎えて城の近くで秘密裏に武器を製造させた例が多い。この秘密を守る為に、一般の農民が近寄ることを禁じ「鬼」の棲んでいる怖い場所として宣伝させたものである。この「鬼ヶ窪」も恐らくこの類であろう。

「小川町史」より



みどりが丘

鬼ヶ谷津沼

バイパス254

八和田鉱山

日赤

小川町

町役場

福助

相生坐

図書館

萬屋

工芸会館

パトリア

相生座 (aioiza) ..

大正4年(1915年)落成 1970年閉鎖
昭和30年ごろ「君の名は」で大入り満員、歌舞伎なども上演される
1階はます席、天井はひと枠ごとに広告が書かれていた。当時の面影は入口
付近と2階席にまだ残っています。
美空ひばりがデビューする前に来座したこともあるそうです。
(熊井和子談)

八和田鉱山・・・上横田1559番地

岩田礦工業(株) 国から認可された鉱山です。
小川での創立は昭和13年(1938年) 多機能鉱石を採掘して
います。この鉱石の効能は遠赤外線やマイナスイオンを
放射するほか、磁性を示すものがあります。この鉱石を利用
して、「おいしく炊ける君」や「洗たく石 e i s u k e 君」や「あ
ったまる石 e i s u k e 君」などがあります。
詳細は裏面に。社長の名前は栄資さん。



女郎うなぎ「福助」・・・小川97

昔は田中屋という旅館でした。田中屋はもう一軒あったので
区別するのに福助(玄関の置物)のある田中屋さんというこ
とで福助になったそうです。創業6代目の田中善次郎さんが
経営しています。

「女郎うなぎ」の由来は、是非、昔の旅館の雰囲気の中で美
味いうなぎを食べながらお店の由来書をご覧ください。入っ
てすぐのところがうなぎの池になっていて新鮮なうなぎを食
べられます。

営業時間: 11:30~21:00

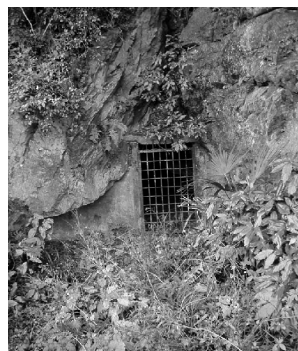
定休日: 月曜日

TEL 0493-72-0026



萬屋

江戸時代の終わり頃建てられ140年ぐらい経っています。
3年前に廃業しましたが、今は5代目の宮崎さんです
以前は秩父往還で栄えました。玄関付近は宿屋、奥の離れは
料亭に使っていたそうです。
電話番号2番や川越の時計屋さんから買ったという古い大時
計がレトロです。厠は高床式の離れで窓に色がガラスを使っ
たたスタンドガラス風のモダンな創りになっています。
電話番号1番は電話局だそうです。



鍾乳洞 古寺176

埼玉県指定天然記念物に指定されています
。天満神社の横、山の一部分が石灰塊にな
っているようです。残念ながら入れません



天満神社
鍾乳洞



次回「エコロジーマップ」
2003年4月中旬発行予定

生活工房
つばさ・遊

TEL/FAX: 0493-73-0208 (高橋)
Eメール: tubasa-u@ps.ksky.ne.jp
http://www.ksky.ne.jp/tubasa-u